

重要文化財願興寺の保存と活用に関する計画策定業務委託仕様書

1 業務名

重要文化財願興寺の保存と活用に関する計画策定業務委託

2 業務の目的

御嵩町における文化財保護法（昭和 25 年法律第 214 号）第 109 条第 1 項の規定による指定を受けた文化財である願興寺本堂等（「重要文化財願興寺」という。）について、適切な保存及び活用に関する全体計画の策定を行うことにより、文化財としての価値を継承することを目的とする。

3 業務の期間

契約締結日から令和 7 年 3 月 21 日まで

4 準拠法令

文化財保護法

文化財保護法に基づく保存活用計画の策定等に関する指針

5 提出書類

受託者は、契約締結後速やかに次に掲げる書類を提出し、承認を受けなければならない。

- 1 工程表
- 2 着手届
- 3 その他本町が必要と認める書類

6 工程管理及び進捗状況報告書

受託者は業務実施計画に基づき適正な工程管理を行わなければならない。なお、本町より進捗状況の報告を請求された場合は速やかに報告しなければならない。

7 権利義務の譲渡等

受託者は、本業務の契約により生ずる権利または義務を第三者に譲渡し、継承させてはならない。ただし、本町の承認を得た場合はこの限りではない。

8 検査

受託者は、本業務完了に際して納品書を添付した成果品を提出して、検査を受けなければならない。

9 業務の内容

業務の内容については、文化財保護法に基づき、「重要文化財願興寺」の保存及び活用に即した計画策定業務を遂行する。

また、国及び県の施策や計画、御嵩町観光基本計画等との調和をはかった計画にするとともに、計画の推進に必要な財源の確保にも留意した計画策定とすること。

(1) 現地調査と図面のまとめ、調査結果の集計、会議運営支援

○現地調査と図面のまとめ

「重要文化財願興寺」の保存及び活用等について必要な現地調査及び現状分析、御嵩町域の周辺環境や歴史を取り巻く現状及び課題、そして今後の保存及び活用等に必要な方策等を把握するための現地調査を行うとともに、分析を実施する。

その調査に必要な資料等を作成・印刷並びに集計・評価を行い、図面等を作成するとともに計画書へ反映させる。独自で収集したデータは出典を明らかにし本町へ提出すること。

○調査結果の集計

実施した調査及び分析等については、計画書へ反映させる。

○会議運営支援

計画策定委員会の開催にあたり、事務局職員等との検討協議会を適切に実施し、委員会を円滑に進行できるよう努めること。

(2) 計画案の作成、計画書の作成

○現地調査及び現状分析を踏まえ、計画案の作成にあたっては、本町担当者と十分協議するものとし、本町担当者より修正等の指示があった場合は速やかに修正等を行うこと。

○計画書の作成

現地調査及び現状分析を踏まえ、計画案を作成する。

- 1 課題の克服に関する目標等を示し、「重要文化財願興寺」としての望ましい将来像を「大綱」として明示する。
- 2 「重要文化財願興寺」の本質的な価値に基づき、同寺境内を構成する諸要素を特定し、個別の諸要素の適切な保存（保存管理）の方向性・方法を示す。
- 3 「重要文化財願興寺」の本質的な価値について、負の影響を与えることなく豊かに引き出すことができるよう、適切な活用の方向性・方法を示す。
- 4 「重要文化財願興寺」の本質的価値を確実に保存継承し、潜在化している場合には顕在化できるよう適切な整備の方向性・方法を示す。
- 5 地域に根ざした包括的な保存及び活用を進めるために、「重要文化財願興寺」に関する運営の方法及びそれらを進める上で効果的な体制を示す。

※パブリックコメント等情報公開用資料の作成を含む。

(3) 計画書の印刷・製本

A 4 版 表紙 4 色・本文 4 色 約 9 0 ページ 5 0 部 + 電子媒体一式

※詳細については協議のうえ決定するものとする。

(4) 計画策定委員会及び検討委員会等の会議運営支援

○会議への出席、委員意見のとりまとめ、議事録の作成、委員意見等を反映した計画案の修正及び会議開催に伴う計画案に関する資料の作成等の運営支援を行う。

- 1 計画策定委員会 ・ ・ ・ ・ 3 回程度
- 2 事務局職員等との検討協議会 ・ ・ ・ ・ 7 回程度

10 守秘義務

本業務において知り得た個人情報については、他に漏らしてはならない。業務完了後も同様とし、この業務に携わる従事者全員に徹底させることとする。

11 業務の工程

各業務の工程については以下を基本とするが、本町と協議の上、変更することができる。

○現地調査と図面の作成、調査結果の集計、会議運営支援計画案作成、計画書作成、計画書印刷製本・・・令和7年3月上旬まで

12 成果品

- | | | |
|---|----------------|-----|
| 1 | 計画書 | 50部 |
| 2 | 上記データを収録した電子媒体 | 1部 |

13 その他

- (1) 本計画策定に伴い作成した「重要文化財願興寺保存活用計画策定業務委託」及び計画書の版下に関しての著作権等の権利は全て本町に帰属するものとする。また、前述の計画書の版下において使用される素材等においては、他者の著作権その他の権利が及ぶものは使用を避けることとする。
- (2) 本業務の実施にあたり疑義が生じたとき、及び本仕様書並びに関係法令に記載のない事項については、御嵩町教役場まちづくり課観光資源活用係と協議のうえ実施するものとする。

入札に参加できる者の資格条件

1. 本業務の入札に参加する者に必要な資格は、次のとおりとする。

①業務実績に関する要件

過去 10 年間（平成 26 年度から）のうち元請けとして単体企業で、重要文化財建造物の保存修理又は活用に係る、設計監理又は調査及び図面作成の実績を 1 件以上有すること。

②業務遂行に関する要件

仕様書及び特記仕様書に定める事項を履行できるものであること。

③技能者に関する要件

この業務に対応する一級建築士（文化財建造物の保存修理・耐震補強・防災防犯・活用整備について、設計監理業務経験のある者）を配置できること。